

第2号様式(第10条関係)

令和 8年 4 月 9日

沖縄県議会議長 殿

沖縄県議会議員 新垣 善之



令和7年度政務活動費に係る収支報告について

沖縄県政務活動費の交付に関する条例第10条第1項に基づき、別紙のとおり令和7年度政務活動費収支報告書を提出します。



別紙

令和7年度 政務活動費収支報告書

議員名 新垣 善之

1 収 入 政務活動費 1,800,000 円

2 支 出

(単位:円)

項 目	支 出 額	備 考
調査研究費	114,632	岐阜・長野県(ホテルパック、沖縄一名古屋往復代)
研 修 費		
広聴広報費	1,564,644	議会報告書作成代(第3、4、5号)、ポスティング代など
要請陳情等 活 動 費		
会 議 費		
資料作成費	3,630	インク代
資料購入費		
事 務 所 費		
事 務 費	50,000	ノートパソコン(案分)
人 件 費		
合 計	1,732,906	

注 備考欄には、主たる支出の内訳を記入する。

3 残 余 67,094 円

統一様式一①

經費區分別支出一覽表

経費区分	調査研究費
1. 調査費	1,000,000
2. 研究費	2,000,000
3. 設備費	3,000,000
4. 雑費	4,000,000
5. 委託費	5,000,000
6. 印刷費	6,000,000
7. 光熱費	7,000,000
8. 雑損費	8,000,000
9. 雑収入	9,000,000
10. 雑支出	10,000,000
11. 雑当金	11,000,000
12. 雑負債	12,000,000
13. 雑資産	13,000,000
14. 雑負債	14,000,000
15. 雑資産	15,000,000
16. 雑負債	16,000,000
17. 雑資産	17,000,000
18. 雑負債	18,000,000
19. 雑資産	19,000,000
20. 雑負債	20,000,000
21. 雑資産	21,000,000
22. 雑負債	22,000,000
23. 雑資産	23,000,000
24. 雑負債	24,000,000
25. 雑資産	25,000,000
26. 雑負債	26,000,000
27. 雑資産	27,000,000
28. 雑負債	28,000,000
29. 雑資産	29,000,000
30. 雑負債	30,000,000
31. 雑資産	31,000,000
32. 雑負債	32,000,000
33. 雑資産	33,000,000
34. 雑負債	34,000,000
35. 雑資産	35,000,000
36. 雑負債	36,000,000
37. 雑資産	37,000,000
38. 雑負債	38,000,000
39. 雑資産	39,000,000
40. 雑負債	40,000,000
41. 雑資産	41,000,000
42. 雑負債	42,000,000
43. 雑資産	43,000,000
44. 雑負債	44,000,000
45. 雑資産	45,000,000
46. 雑負債	46,000,000
47. 雑資産	47,000,000
48. 雑負債	48,000,000
49. 雑資産	49,000,000
50. 雑負債	50,000,000
51. 雑資産	51,000,000
52. 雑負債	52,000,000
53. 雑資産	53,000,000
54. 雑負債	54,000,000
55. 雑資産	55,000,000
56. 雑負債	56,000,000
57. 雑資産	57,000,000
58. 雑負債	58,000,000
59. 雑資産	59,000,000
60. 雑負債	60,000,000
61. 雑資産	61,000,000
62. 雑負債	62,000,000
63. 雑資産	63,000,000
64. 雑負債	64,000,000
65. 雑資産	65,000,000
66. 雑負債	66,000,000
67. 雑資産	67,000,000
68. 雑負債	68,000,000
69. 雑資産	69,000,000
70. 雑負債	70,000,000
71. 雑資産	71,000,000
72. 雑負債	72,000,000
73. 雑資産	73,000,000
74. 雑負債	74,000,000
75. 雑資産	75,000,000
76. 雑負債	76,000,000
77. 雑資産	77,000,000
78. 雑負債	78,000,000
79. 雑資産	79,000,000
80. 雑負債	80,000,000
81. 雑資産	81,000,000
82. 雑負債	82,000,000
83. 雑資産	83,000,000
84. 雑負債	84,000,000
85. 雑資産	85,000,000
86. 雑負債	86,000,000
87. 雑資産	87,000,000
88. 雑負債	88,000,000
89. 雑資産	89,000,000
90. 雑負債	90,000,000
91. 雑資産	91,000,000
92. 雑負債	92,000,000
93. 雑資産	93,000,000
94. 雑負債	94,000,000
95. 雑資産	95,000,000
96. 雑負債	96,000,000
97. 雑資産	97,000,000
98. 雑負債	98,000,000
99. 雑資産	99,000,000
100. 雑負債	100,000,000
101. 雑資産	101,000,000
102. 雑負債	102,000,000
103. 雑資産	103,000,000
104. 雑負債	104,000,000
105. 雑資産	105,000,000
106. 雑負債	106,000,000
107. 雑資産	107,000,000
108. 雑負債	108,000,000
109. 雑資産	109,000,000
110. 雑負債	110,000,000
111. 雑資産	111,000,000
112. 雑負債	112,000,000
113. 雑資産	113,000,000
114. 雑負債	114,000,000
115. 雑資産	115,000,000
116. 雑負債</	

[illegible]

充当割合:政務活動 のみ全額充当

調査研究費

領収書

航空運賃
宿泊料

新垣 善之 様

発行日: 2025/08/14
領収書番号: 202508-1180

合計金額

98,820 円

小計 98,820円
うち消費税 8,983円

(内訳)

10%対象 89,837円(消費税 8,983円)

8/19 JTA2040 沖縄8:00-名古屋10:05

8/22 JTA47 名古屋14:55-沖縄17:05

8/19~1泊 ダイワロイネットホテル岐阜 スタンダードダブル 朝食付き 禁

8/20~2泊 ホテルナガノアベニュー シングルルーム 朝食付き 禁煙

手配手数料(上記旅行代金の20%)

沖縄 JTB 株式会社

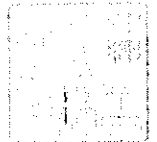
〒900-0029 沖縄県那覇市旭町112番地1

登録番号 T1360001001076

OKINAWA JTB Corp.

沖縄県112-1 Asahimachi, Naha-city

Okinawa 900-0029 Japan



充当割合: 政務活動 のみ全額充当

8月19日～22日 (岐阜 / 長野)

同行者 (4名) ①小渡良太郎 ②徳田将仁 ③新里 匠 ④新垣 善之

領 収 書		領収書 No. 0534650	
様		令和 7年 8月22日	
小渡 良太郎	Receipt	現金・小切手	0 円
領 収 金 額	63,250 円	クレジット	63,250 円
(税抜金額 57,500 円)		交通系 IC	0 円
トヨタレンタカーをご利用いただき、誠に有り難うございます。 ご利用料金として上記金額を正に領収いたしました。 (なお、扱者印無きもの、又は金額訂正したものは無効です)			
営業店舗 中部国際空港 住 所 常滑市セントレア1-1 電話番号 0569-38-0100		収入印紙	
株式会社 トヨタレンタカー 愛知		扱者印	
本社 名古屋市昭和区高辻町6-6			

 Toyota Rent-a-Car is an official rental car partner of Hertz. Should you have any questions regarding this Rental Agreement/Receipt, please do not hesitate to ask the Toyota rental counter staff, or contact your home country's Hertz Customer Service Center. Thank you for renting from Toyota and Hertz.

レンタカー代 (ガソリン含む)

$$63,250 \div 4 = 15,812$$

充当額 15,812 円

視察調査報告書

経費区分	調査研究費			
年 月 日	令和7年8月19日（火）～8月22日（金）			
場 所	岐阜県各務原市役所、岐阜市役所、長野県庁			
相 手 方	岐阜県各務原市都市建設部建築指導課、各務原市都市建設部、岐阜市ぎふ魅力づくり推進部ぎふメディアコスモス事業課、長野県健康福祉部医療政策課、教育委員会生涯学習課、県民文化部こども若者局次世代サポート課、			
目 的	①交通安全教育、②科学教育、③空き家活用と地域コミュニティ再生、④住民の郷土愛を高めるシビックプライド政策、⑤子ども・若者の安全と学びの保障、⑥ICTを活用した教育文化の振興、⑦医療体制の強化と地域防災力の向上、の7分野を中心に調査を行った。			
日程概要	月日(曜日)	時 間	場 所	内 容
	8/19（火）	14～15	各務原市交通公園	交通ルールを学べる公園の取り組み
	8/19（火）	15:30～16:30	岐阜かかみがはら航空宇宙博物館	航空宇宙博物館の取り組み
	8/20（水）	10～11	各務原市役所	DIY型空き家対策事業
	8/20（水）	13～14	岐阜市役所	シビックプライドの取り組み
	8/21（木）	10～11	長野県庁	長野県子どもを性被害から守るための条例
	8/21（木）	11～12	長野県庁	フリースクール認証制度
	8/21（木）	13:30～14:30	長野県庁	デジとしょ信州の取り組み
内容	8/21（木）	14:30～15:30	長野県庁	ドクターヘリ2機運用
	①各務原市交通公園（幼児から高齢者までを対象とした交通安全教育施設。体験型学習により交通マナー意識の向上を図っている）②岐阜かかみがはら航空宇宙博物館（航空・宇宙の歴史や技術を学べる体験型施設。地域観光と理科教育の推進に寄与している）③DIY型空き家対策（住民自ら改修して活用する仕組みを導入し、移住促進や地域活性化に成功）④岐阜市：シビックプライド（市民がまちに誇りを持ち主体的に関わる仕組を推進。行政と住民の協働が印象的）⑤長野県：子どもを性被害から守る条例（教育・警察・福祉が連携し、SNS被害防止や啓発活動を実施）⑥長野県：フリースクール認証制度（不登校児の学びを支える制度を整備し、公教育との連携を強化）⑦長野県：デジとしょ信州（誰でも無料で電子書籍を利用できる仕組みを構築し、読書格差を解消）⑧長野県：ドクターヘリ2機運用（広域対応を可能とする2機体制を整備し、救命率向上に寄与）			
成果及び所見	1. 体験を通じて安全意識を高める仕組みは、子どもの命を守る教育として有効であり、沖縄県でも学校教育や地域イベントへの導入が期待できる。2. 科学技術への関心を育む教育施設として優れており、地域の産業観光とも結びついている。沖縄でも、空手や自然科学など地域特性を活かした「体験型学びの拠点」づくりの参考となる。3. 地域資源を活かした空き家再生と移住促進は、沖縄県内でも離島や中山間地域の人口減少対策に応用可能である。4. シビックプライドの醸成は、県民協働や文化芸術振興を進めるうえで不可欠な視点であり、行政職員研修や学校教育にも取り入れる価値がある。5. 子どもの性被害防止や不登校支援は、学校・福祉・警察が一体的に取り組む長野県モデルを参考に、沖縄県でも条例整備や支援制度拡充を検討すべきである。6. デジタル図書館の普及は、離島や過疎地域の学びの格差解消に有効であり、県立図書館を核とした導入を推進したい。7. ドクターヘリの複数運用体制は、地理的条件が似る沖縄県においても夜間運用や中継拠点の整備を検討する上で極めて参考となった。・交通安全教育や科学教育、空き家再生、住民参画、子ども・若者支援、デジタル活用、医療救急体制の各分野で、地域特性を生かした先進的取組を確認できた。これらは、沖縄県の離島・過疎地域対策や教育・医療施策の充実に活かせる有益な事例であり、今後の政策立案の参考としたい。			
備 考				

7月29日

岐阜・長野 政務視察行程表（案）

期間：令和7年8月19日～22日（3泊4日）

往路：8月19日 沖縄⇒セントレア 08:00発 10:05着（JTA2040便）
 復路：8月22日 セントレア⇒那覇 14:55発 17:05着（JTA0047便）
 宿泊先：8月19日 岐阜市内 8月20日～8月22日 長野市内

日	時	旅 程	概 要	備 考
8月19日	6:45	県議会ロビー集合		
	8:00	JTA2040便にて中部国際空港へ		
	10:05	中部国際空港着、レンタカーにて岐阜市へ		
	14:00	県営各務原公園視察	「交通公園」の利活用状況	
	16:00	かがみはら航空宇宙博物館視察	博物館行政（管理・運営体制等）	
	19:00	ホテル着		岐阜市内
8月20日	9:00	ホテル出発		
	10:00	各務原市役所にてレク	DIY型空き家対策事業について	
	11:30	各務原市役所出発		
	12:00	昼食		
	13:00	岐阜市役所にてレク	シビックプライドの取り組みについて	
	14:30	ぎふメディアコスモス視察	図書館含めた複合施設の特徴及び運営について	
	15:30	ぎふメディアコスモス出発、長野市へ		
	19:00	ホテル着		長野市内
8月21日	9:30	ホテル出発		
	10:00	長野県庁にてレク	長野県子どもを性被害から守るための条例について	
	11:00		フリースクール認証制度について	
	12:00		昼食（庁舎内）	
	13:30		デジとしょ信州の取り組みについて	
	14:30		ドクターヘリ2機選用について	
	17:00	ホテル着		長野市内
8月22日	9:00	ホテル出発、中部国際空港へ		
	13:00	中部国際空港到着		
	14:55	JTA42便にて那覇空港へ		
	17:05	那覇空港着	トランジット5時間弱	
	18:00	県議会ロビー到着、解散		

統一様式—①

經費區分別支出一覽表

經費区分	広聴広報費
1. 広報費	1. 広報費
2. 聴取費	2. 聴取費
3. 調査費	3. 調査費
4. 雑費	4. 雑費
5. 印刷費	5. 印刷費
6. 光復費	6. 光復費
7. 雑費	7. 雑費
8. 雑費	8. 雑費
9. 雑費	9. 雑費
10. 雑費	10. 雑費
11. 雑費	11. 雑費
12. 雑費	12. 雑費
13. 雑費	13. 雑費
14. 雑費	14. 雑費
15. 雑費	15. 雑費
16. 雑費	16. 雑費
17. 雑費	17. 雑費
18. 雑費	18. 雑費
19. 雑費	19. 雑費
20. 雑費	20. 雑費
21. 雑費	21. 雑費
22. 雑費	22. 雑費
23. 雑費	23. 雑費
24. 雑費	24. 雑費
25. 雑費	25. 雑費
26. 雑費	26. 雑費
27. 雑費	27. 雑費
28. 雑費	28. 雑費
29. 雑費	29. 雑費
30. 雑費	30. 雑費
31. 雑費	31. 雑費
32. 雑費	32. 雑費
33. 雑費	33. 雑費
34. 雑費	34. 雑費
35. 雑費	35. 雑費
36. 雑費	36. 雑費
37. 雑費	37. 雑費
38. 雑費	38. 雑費
39. 雑費	39. 雑費
40. 雑費	40. 雑費
41. 雑費	41. 雑費
42. 雑費	42. 雑費
43. 雑費	43. 雑費
44. 雑費	44. 雑費
45. 雑費	45. 雑費
46. 雑費	46. 雑費
47. 雑費	47. 雑費
48. 雑費	48. 雑費
49. 雑費	49. 雑費
50. 雑費	50. 雑費
51. 雑費	51. 雑費
52. 雑費	52. 雑費
53. 雑費	53. 雑費
54. 雑費	54. 雑費
55. 雑費	55. 雑費
56. 雑費	56. 雑費
57. 雑費	57. 雑費
58. 雑費	58. 雑費
59. 雑費	59. 雑費
60. 雑費	60. 雑費
61. 雑費	61. 雑費
62. 雑費	62. 雑費
63. 雑費	63. 雑費
64. 雑費	64. 雑費
65. 雑費	65. 雑費
66. 雑費	66. 雑費
67. 雑費	67. 雑費
68. 雑費	68. 雑費
69. 雑費	69. 雑費
70. 雑費	70. 雑費
71. 雑費	71. 雑費
72. 雑費	72. 雑費
73. 雑費	73. 雑費
74. 雑費	74. 雑費
75. 雑費	75. 雑費
76. 雑費	76. 雑費
77. 雑費	77. 雑費
78. 雑費	78. 雑費
79. 雑費	79. 雑費
80. 雑費	80. 雑費
81. 雑費	81. 雑費
82. 雑費	82. 雑費
83. 雑費	83. 雑費
84. 雑費	84. 雑費
85. 雑費	85. 雑費
86. 雑費	86. 雑費
87. 雑費	87. 雑費
88. 雑費	88. 雑費
89. 雑費	89. 雑費
90. 雑費	90. 雑費
91. 雑費	91. 雑費
92. 雑費	92. 雑費
93. 雑費	93. 雑費
94. 雑費	94. 雑費
95. 雑費	95. 雑費
96. 雑費	96. 雑費
97. 雑費	97. 雑費
98. 雑費	98. 雑費
99. 雑費	99. 雑費
100. 雑費	100. 雑費

日付	使 途 内 容	支出額	充当割合	充当額
6/6	沖縄県議会活動報告書(第2号)ポスティング代	166,276	全額	166,276
9/12	沖縄県議会活動報告書(第3号)琉球新報社記事使用料	4,400	全額	4,400
9/29	沖縄県議会活動報告書(第3号)印刷代	357,500	全額	357,500
10/11	沖縄県議会活動報告書(第3号)ポスティング代	166,276	全額	166,276
12/18	沖縄県議会活動報告書(第4号)印刷代	357,500	その他	346,060
12/31	沖縄県議会活動報告書(第4号)ポスティング代	165,891	その他	160,582
3/6	沖縄県議会活動報告書(第5号)沖縄タイムス社記事使用料	6,050	全額	6,050
3/30	沖縄県議会活動報告書(第5号)印刷代	357,500	全額	357,500
A. 小計				1,564,644
B. 支払証明書計				
広聴広報費 充当合計				1,564,644

広報紙充当可能割合確認票

議員名

新垣 善之

広報紙名	紙面割合
議会活動報告 Vol.2	●全体面積: $29.7\text{cm} \times 21\text{cm} \times 4\text{面} = 2494.8\text{cm}^2$ ●充当対象外記事: 面積計 = 0cm^2 ① $0\text{cm} \times 0\text{cm} = 0\text{cm}^2$ ●充当可能割合: $1 - (0\text{cm}^2 / 2494.8\text{cm}^2) = 1 \div 100/100$以下
議会活動報告 Vol.3	●全体面積: $29.7\text{cm} \times 21\text{cm} \times 4\text{面} = 2494.8\text{cm}^2$ ●充当対象外記事: 面積計 = 0cm^2 ① $0\text{cm} \times 0\text{cm} = 0\text{cm}^2$ ●充当可能割合: $1 - (0\text{cm}^2 / 2494.8\text{cm}^2) = 1 \div 100/100$以下
議会活動報告 Vol.4	●全体面積: $29.7\text{cm} \times 21\text{cm} \times 4\text{面} = 2494.8\text{cm}^2$ ●充当対象外記事: 面積計 = 80.04cm^2 (① $8.7\text{cm} \times 9.2\text{cm} = 80.04\text{cm}^2$) ●充当可能割合: $1 - (80.04\text{cm}^2 / 2494.8\text{cm}^2) = 0.968 \div 96.8/100$以下
議会活動報告 Vol.5	●全体面積: $29.7\text{cm} \times 21\text{cm} \times 4\text{面} = 2494.8\text{cm}^2$ ●充当対象外記事: 面積計 = 0cm^2 (① $0\text{cm} \times 0\text{cm} = 0\text{cm}^2$) ●充当可能割合: $1 - (0\text{cm}^2 / 2494.8\text{cm}^2) = 1 \div 100/100$以下

充当割合：政務活動 のみ全額充当

広聴広報費

登録番号 T3-3600-0101-6287

領収証 新垣 善之

様

登録番号

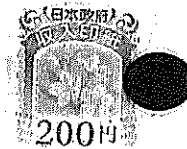
金額

¥ 1 6 6 2 7 6

但 印刷代として

2025年 6 月 6 日 上記正に領収いたしました

内 訳	
現金	
小切手	/
手 形	/
税率	金額 (税抜・税込) 151160
10 %	消費税額等 15116
税率	金額 (税抜・税込)
%	消費税額等



株式会社ポスティングBeeおきなわ
代表取締役 親 泊 哲
〒902-0004 沖縄県那覇市奇宮3丁目12番6号 大城ビル2-A
TEL: 098-855-0404
FAX: 098-835-3545

〈議会報告書（第2号）のポスティング〉

・約 28,000 部を南風原町・与那原町・八重瀬町・
南城市へポスティングを依頼した。

※尚、第2号の印刷代は前年度計上、今年度に配布。

沖縄県議会議員 ● 文教厚生委員会 ● 決算特別委員会

あら かき
新垣

よし ゆき
善之

議会活動
報 告
Vol. 2



日頃より皆さまの温かいご支援とご協力に
心より感謝申し上げます。

9月定例会では、令和5年度沖縄県一般会計やその他、
決算特別委員会が設置され、各常任委員会（総務企画・経済
労働・文教厚生・土木環境）において審査が行われ11月定
例会開会日に採決が行われました。

また、一般質問では北部豪雨災害の初動対応や福祉避難所の設置、復旧計画、災害対応の
責任を問いました。また、河川浚渫^{しゅんせつ}や土砂災害対策の必要性を指摘しました。

教育現場の課題として、不登校・いじめ対策、教職員の負担軽減、特色ある教育課程、
貧困対策を質問。卒業後の若者支援では、進学率や失業率の推移を確認し、社会参画の促進
策を提案しました。引き続き、子どもたちの学びと成長を支える施策を推進し、沖縄の未来
を担う人材育成に全力で取り組んでまいります。

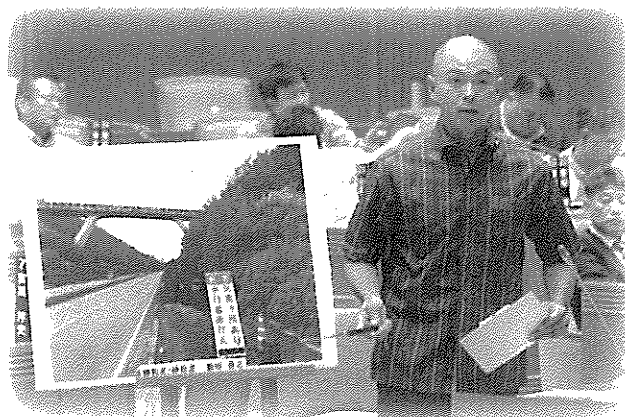
令和6年11月定例会（一般質問）

1. 防災・減災について

- (1) 北部豪雨災害
- (2) 河川浚渫事業
- (3) 土砂災害対策



▲議会中継が
ご覧になれます



2. 学校教育と貧困問題の解消について

- (1) 学校現場
- (2) 特色ある教育課程の編成
- (3) 貧困問題に対応した教育支援
- (4) 卒業後の若者の支援

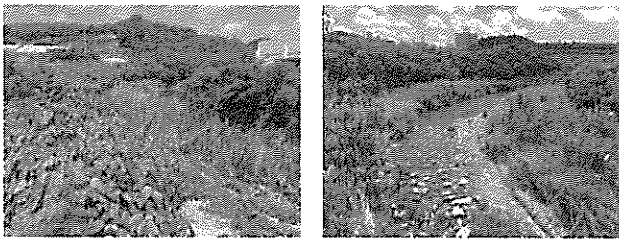
11月定例会一般質問

河川^{しゅんせつ}浚渫整備事業

問 長堂川の現状評価と浚渫工事の計画について伺う。

土木建築部長 長堂川については、一部区間において土砂の堆積や雑草木の繁茂が見られる。県としては浚渫工事の必要性を認識しており、浚渫の実施に向け検討している。

南風原町津嘉山付近の長堂川



土砂の堆積により、流下能力の低下が予測される

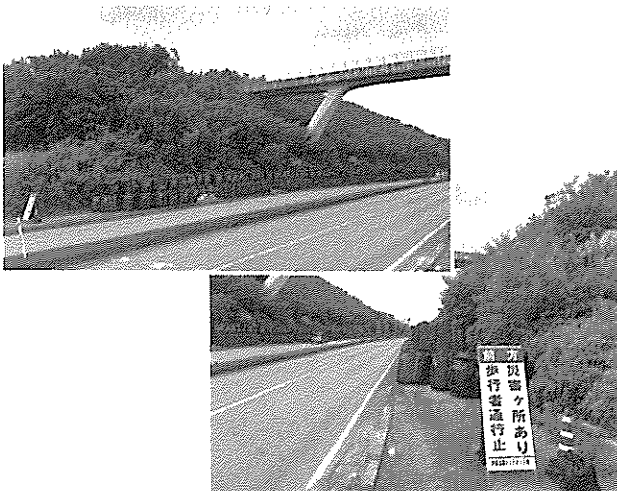
※浚渫とは…水底をさらって土砂などを取り除くこと

土砂災害対策事業

問 県道82号線沿いの土砂災害警戒区域、急傾斜地の対策と計画について伺う。

土木建築部長 八重瀬町宜次における那覇糸満線は、道路のり面に変状が生じ、応急対策を行っている。部分的な崩壊が懸念され、安全確保のために両側の歩道を通行止めになっている。抜本的な対策として、現在、設計を行い、令和7年度から対策工事を予定している。引き続き、道路のり面の早期対策に努めていく。

県道82号線(八重瀬町宜次、那覇糸満線)



道路の両サイドが土砂災害区域の傾斜地

※写真…本人撮影

学校教育と貧困問題の解消について

問 現在の不登校者数といじめの認知件数はどのくらいか。

教育長 文部科学省が実施する問題行動等調査によると、沖縄県の国公立小・中・高等学校の不登校児童生徒数の推移といじめ認知件数の推移は、下記の通りである。

	令和3	令和4	令和5
不登校児童生徒数(小中高)	5,286	6,853	8,240
いじめ認知件数(小中高特)	11,551	14,139	13,838

問 若年層の離婚率と離職率の推移を伺う。

保健医療介護部長 離婚率は人口動態統計から算出した沖縄県の29歳以下の人口1000人当たりの離婚率の推移について、令和3年は2.74、令和4年は2.58、令和5年は2.65となっている。直近の令和5年では全国と比べ0.75ポイント高い状況である。

	令和3	令和4	令和5
沖縄県の29歳以下の人口1000人当たりの離婚率	2.74	2.58	2.65

商工労働部長 高卒者の3年以内離職率は、平成31年卒業者が49.3%、令和2年卒が48.5%、令和3年卒が51.2%である。

この3年間で全国より11.5ポイントから13.4ポイント高い状況である。

	平成31	令和2	令和3
高卒者の3年以内離職率	49.3%	48.5%	51.2%

問 今沖縄がやるべき教育の問題を中長期ではなく、短期的に子どもたちを改善していけるような施策をどう考えているか。

知事 沖縄県における子どもの貧困問題は、子どもの問題ではなく、社会、地域、家庭、企業それぞれの課題が複雑に絡み合っている。全庁挙げて一人一人が豊かさを実感できる社会をつくっていく。議員御意見の沖縄県こども計画(仮称)は、子どもを30歳までと捉え、若者を青年期も含めて40歳までと捉えていくと、やはり幅広い支援が緊急的に、かつ中長期的な計画も含めて必要であることを今、策定に向けて進めている。ライフステージに応じた支援が実行できるように、引き続き引き締めて頑張っていく。

令和5年度一般会計決算(主要施策の成果に関する報告書より抜粋)

総務部

防災危機管理センター棟(仮称)

当初予算 7億4200万円

決算額 7500万円



防災及び危機管理機能を強化するとともに、平常時は研修・交流施設として利用し、地域防災力の向上を図る。建設予定地に埋蔵文化財が確認されたため、事業工程の見直しを行った。

農林水産部

畜産担い手育成総合整備事業

当初予算 7億5000万円

決算額 3億8700万円



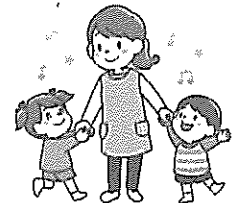
未利用・低利用地を地域の担い手に集積し、草地造成等の自給飼料生産基盤を整備することにより、飼料基盤に立脚した安定的な経営体を育成し、地域農業の活性化を図った。

こども未来部

保育対策総合支援事業

当初予算 7億0900万円

決算額 14億8200万円



地域の実情に応じた保育の受け皿確保や保育士の確保を進め、待機児童の解消を図るとともに、安心して子どもを育てられる環境を整備した。

文化観光スポーツ部

Go Toおきなわキャンペーン事業

当初予算 213億4866万円

決算額 213億1374万円



新型コロナウイルス感染症の感染拡大から落ち着いた後の観光需要を喚起するため、県内旅行の割引事業を実施した。R5年度の国内入域観光客数は726万人を超えて過去最高となった。

文教厚生委員会 県外視察・調査(東京)

視察日程：令和7年1月15日～17日

1. 教職員のメンタルヘルス対策について (東京都教育委員会、リワークプラザ)

沖縄県の教育職員の精神疾患による休職者は全国で最も高く、深刻な状況にある。東京都では段階的な予防策や復職支援が進んでいる。職場復帰プログラムの視察を行い、本県の休職者対策の参考とするため、視察調査を実施した。

2. ギャンブル依存症予防回復支援センター

インターネット社会に伴い、多世代に広がるギャンブル依存の現状と予防回復支援策等について、①無料相談コールセンター運営②回復支援③調査研究④予防に関する事業の調査を行った。本県においても「ギャンブル等依存症対策推進計画の策定」を予定しており、県政へ反映させていく。

3. 三鷹市福祉Laboどんぐり山の取組について(東京都三鷹市)

「在宅医療・介護研究」「介護人財育成」「生活リハビリ」の3事業を有機的に連携させ、その成果を市民や介護事業者等へ還元。本県の高齢者施策に生かすため視察を実施した。



仮想機器で認知・運動リハビリ

4. 国際連合大学

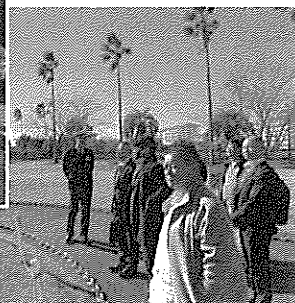
沖縄の地域特性を踏まえ、国際的視座を持つ重要性を認識するため、国連大学を訪問し、その使命や役割を学び、今後の取組について調査した。

会派視察研修(鹿児島県、熊本県)

視察日程：令和6年12月22日～24日

1. 鹿屋航空基地資料館(鹿児島県鹿屋市)

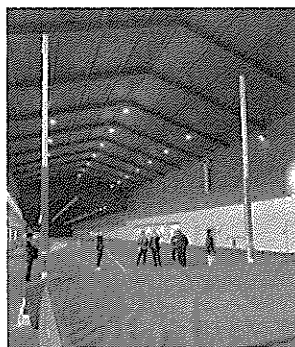
鹿屋航空基地資料館で特攻隊の歴史を学んだ。特攻隊員の遺書や写真、零式艦上戦闘機などが展示されており、隊員の葛藤や覚悟に強く感銘を受けた。また、短編ドキュメンタリー上映を通じて、戦争が社会や個人に与えた影響を深く考えさせられた。本視察を通じ、平和の重要性を次世代に伝える教育や啓発活動の必要性を再認識した。



2. ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅(JATC大隅)

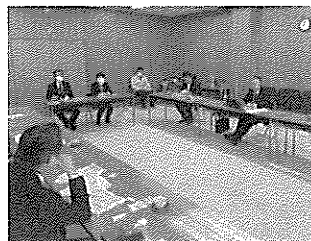
JATC 大隅は、アスリート育成と地域スポーツ振興を担う施設です。最新設備や陸上トラック、体育館、宿泊施設を備え、砂上コースや屋内150m 走路など競技力向上の環境も整っていた。国内外の合宿受け入れや地域向けスポーツイベントを展開し、地域経済にも貢献している。

一方、アクセスや住民利用拡大が課題で、今後の地域連携強化が求められていた。



3. 熊本県における半導体産業と畜産業の課題と対応(熊本県庁)

熊本県の半導体産業は企業集積が進み、技術者育成やインフラ整備が推進されていた。産学官連携の研究開発や企業誘致の支援も実施。一方、技術革新への対応や環境負荷低減が課題だ。畜産業では、飼料価格高騰や労働力不足が深刻で、補助金やスマート畜産導入が進められていた。耕畜連携の強化により持続可能な地域経済の構築を目指していた。



議場から



記者席

○…県議会一般質問で、学校教育と貧困問題の解消を取り上げた新垣善之氏(沖縄自民・無所属の会)。教職経験があるだけに力のこもった質問を次々と投げかけた。「子どもたちが将来に希望を持てなくなっている」と嘆き、若者の離職率や経済の不安定さが「将来への大きな壁」と指摘した。答弁は熱を増し「子どもが挑戦し、自信を持って社会に羽ばたける環境づくりが学校においても必要」と強調。教え子たちの期待も背に、議場からの環境改善を誓う。

琉球新報 12月27日 掲載

記者のメモ



元高校教員 質疑も熱く

○…県議会一般質問で学校教育のほか、貧困問題に対応した教育支援などを質疑した元高校教員の善之氏(自民・無所属、島尻・南城市区)。不登校やいじめの認知件数などの現状を問い「子どもが学ぶべきところで学習機会が失われている」と訴えた。「たばこを吸う生徒に『駄目じゃないか』とやり合っ。保護者とも、本当に熱いやりとりをした」と教職時代を回顧。県教育委員会の取り組みを答弁した半嶺満教育長も「熱い情熱を聞き私も現場を思い出した」と共鳴した様子だった。

沖縄タイムス社 提供(掲載日:2024年12月11日)

沖縄県議会 議員居室 610 号室

〒900-8501 沖縄県那覇市泉崎 1-2-3 TEL 098-866-2632 FAX 098-866-2773

充当割合:政務活動のみ全額充当



領 収 書

発行日 2025年9月12日

新垣 善之 様

株式会社 琉球新報社
代表取締役社長 普久原 均
登録番号 T7360001002291
〒900-8525
沖縄県那覇市泉崎1-10-3



下記の金額正に受領いたしました

合計請求額(税込)	¥4,400
-----------	--------

品目	単価	数量	料金
記事転載料			
令和7年2月26日記者席の「褒めて伸ばす」	3,000	1	3,000
データ作成 あり	1,000	1	1,000
10%対象請求額(税抜)計			4,000
10%対象消費税(外税)			400
合 計			4,400

備考
著作物転載申請された方 新垣 善之

統合編集局デジタル本部

TEL:098-865-5191

褒めて伸ばす



記者席

○…県議会2月定例会一般質問で、所感として教育の可能性を熱弁した新垣善之氏(沖縄自民・無所属の会)。元教員として、教員の休職が多いことや子どもの貧困率も高いことなど、昨今の教育現場の課題を指摘した。「知識だけでなく、心と魂を育む教育を実現する道を模索したい」と、教育現場を改革する考え。教育行政や農林水産業を取り上げた質問では、執行部の答弁に「じょーとーです」と連発。野党だが教育者らしく、褒めて伸ばす手法はお手の物。

あら かき よし ゆき
新垣 善之

議会活動
報告
Vol. 3



県民の皆さま、日頃より温かいご支援とご理解を賜り、心より感謝申し上げます。

私は令和7年の第1回(2月)および第2回(6月)沖縄県議会定例会において、県政の重要課題について一般質問を行いました。

地域の皆さまから寄せられた声や、日々の現場視察を通じて感じた課題をもとに、**地域の声を起点にした、活力ある沖縄づくり**を目指し、具体的な提案と政策の検証を行ってまいりました。

以下に、質問の主な内容を報告させていただきます。



← 議会中継が
ご覧になれます

令和7年第1回定例会(2月議会)での一般質問

1. 子どもの貧困対策と不登校支援
 - ・ 青少年自然の家を活用した自然体験と生活習慣改善
 - ・ 社会教育主事やスクールソーシャルワーカーの増員
2. 交通渋滞対策
 - ・ 那覇空港自動車道・西原 JCT の朝の渋滞緩和策
 - ・ 公共交通の減便に対する通勤支援のあり方
3. 道路環境と街路樹管理
 - ・ ガードパイプや標識の現状回復
 - ・ 製糖期におけるトラック通行への街路樹支障対策
4. 農業・食料自給率の向上
 - ・ 学校給食や地場産品の活用促進策
 - ・ 県産農産物の生産拡大への支援



令和7年第2回定例会(6月議会)での一般質問

1. 高齢者の難聴対策
 - ・ 言語聴覚士による聴力スクリーニング支援
2. 国場川の河川整備と生活補償
 - ・ 地盤沈下による住宅被害への補償と早期整備を要望
3. 国際物流拠点の環境整備と交通渋滞対策
 - ・ 草木の繁茂、動物の遺棄問題への対応
 - ・ 県道 33 号等の渋滞緩和へインフラ改善提案
4. 高校生の自転車運転への安全対策
 - ・ 交通法改正への教育現場での対応状況確認
 - ・ 保険加入・事故時対応の体制強化
5. 県民広場の再整備と観光目的税の活用
 - ・ ベンチの老朽化や熱中症対策設備の導入提案
6. パラスポーツ大会に向けた人材育成と施設整備
 - ・ 指導者資格取得支援、ユニバーサルデザイン施設整備の推進
7. 若者の就労定着支援とリスクリングの強化
 - ・ 高卒者の離職率低下を目指す企業研修支援の拡充



▲警察庁
ホームページ



警察庁ホームページより引用

一般質問

道路交通環境の整備について

問 通学路の安全確保のため、迅速なガードパイプ修復策を求める。

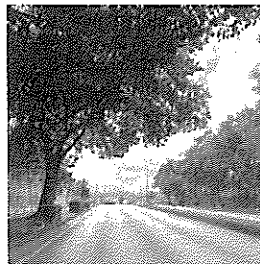
土木建築部長 道路附属物の破損は原因者が原則修復するが、緊急時は応急措置を実施し維持管理に努める。

警察本部長 標識破損の修復は2～6カ月要するが、早期対応へプロセス見直しを検討していく。



問 製糖繁忙期前の重点的な街路樹剪定計画と、安全・景観維持の対策強化を求める。

土木建築部長 パトロールや情報提供を通じ街路樹の管理に努め、道路利用者会議やデジタル技術を活用し適切な維持管理を進める。



交通渋滞解消について

問 那覇空港自動車道南風原南インターチェンジオフランプ(降り口)の直近の交通量調査結果や渋滞の原因分析、対策案について伺う。

土木建築部長 南風原南IC降り口は、道路整備事業を実施中で、詳細設計と関係機関との協議を進め、渋滞対策に取り組んでいく。



※写真…本人撮影

農林水産業と観光業について

問 食料自給率の現状と推移を伺う。

農林水産部長 本県の食料自給率は令和4年度概算でカロリーベース34%、生産額ベース45%。生産拡大のため、引き続き各種生産振興対策や担い手育成、経営力強化に取り組む。

問 畜産業の危機への支援策と耕畜連携の推進を伺う。

農林水産部長 畜産農家の経営安定を図るため、54.6億円を措置。耕畜連携を推進し、家畜排せつ物の処理問題解決や飼料自給率向上に取り組む。液肥散布によるデントコーン栽培などを進め、市町村や関係団体と連携し支援を継続していく。

問 観光と農業の融合についての施策はあるか

農林水産部長 グリーンツーリズムを推進し、農村活性化を図る。また、県産食材を使ったメニュー開発を支援し、「おきなわ食材の店」登録を推進。市町村や関係団体と連携し、農村地域の活性化と地産地消の促進に取り組む。

問 世界のウチナーンチュネットワークを通じた農業ビジネス交流や協定の推進は進んでいるか。

農林水産部長 飼料穀物は大型船による大量輸入で低価格となる。本県では令和2年に一部事業者がボリビアから大豆を直輸入したが、輸送費高騰で令和4年以降中止。引き続き関係機関と情報収集し、海外輸入の可能性を検討する。

問 ボリビア・サンタクルスのオキナワ道路整備は地域経済に不可欠である。物流円滑化で農業・経済が活性化し、文化交流も促進する。県の支援を求める。



一般質問

副知事 ポリビア・コロニアオキナワの第二・第三集落の未舗装問題が議会の支援で改善へ。政府が7割負担し舗装が進行中。引き続き、サンタクルスまでの道路整備も重要と考え、外務省と連携し早期実現に向け支援を続ける。

問 産業教育としてスマート農業・水産・工業を導入するための教育課程への取組や今後の推進への課題はあるか。

教育長 専門高校では外部人材を活用し、実習や資格取得、地域連携研究を通じて人材育成を推進。県教育委員会はAIやスマート農業など最新技術の導入を支援し、産業振興に貢献する人材育成に取り組む。

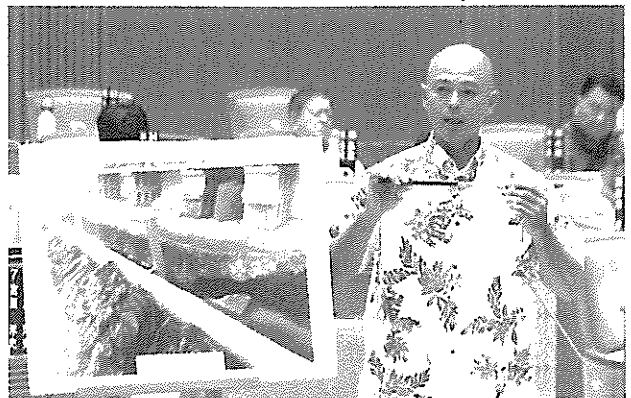
問 第1次産業の担い手不足を防ぐため、実践的教育の制度改革や柔軟なカリキュラム整備が必要ではないか。産学官連携で技術革新や経営スキル向上を進めるべきではないか。

教育長 子どもたちが地域に貢献できる人材育成は重要。専門高校では農業高校の冷凍技術研究や工業高校のエーク製作、商業高校の観光ガイド作成、水産高校の軽石活用研究などに取り組む。引き続き地域と連携し育成を推進していく。



問 観光・農業・ウチナーンチュネットワークの連携は食料自給率向上と地域活性化の鍵。災害時の供給強化や循環型農業の発展をどう進めるべきか。

知事 都市型観光には農用地の供給が重要であり、地元食材の循環が観光の付加価値を高める。後継者育成やICTを活用したスマート農業を推進し、観光関連と地場産業をつなぐ高度人材の育成に取り組む。



パラスポーツ指導者の育成と施設整備について

問 2034年開催予定の全国障害者スポーツ大会に向け、県民意識の向上と共生社会実現のため、競技者育成支援に加え、競技を支える人材と環境整備が重要と考えるがいかか。

文化観光スポーツ部長 令和7年度に組織設置と基本計画を策定し、競技力向上や指導者養成の方策を盛り込む考えである。

問 バリアフリーやユニバーサルデザインに対応したスポーツ施設の整備を長期的に取り組めないか。

文化観光スポーツ部長 大会に向けた施設整備は、競技団体・関係機関と協議しユニバーサルデザインに対応。国等の補助活用や市町村向け補助制度を検討し、会場地選定に向けた意向調査を実施していく。

交通法改正に伴う高校生の自転車運転について

問 令和6年11月施行の自転車酒気帯び・ながらスマホ等の新罰則や、令和8年4月開始予定の16歳以上対象青切符制度を踏まえ、高校生の自転車通学安全確保が重要となる中、①道路交通法改正内容、とくに自転車に関する新罰則・義務について高校現場での周知指導方法、②実践的・体験的な交通安全教育の導入状況を問う。

教育長 昨年11月の道路交通法改正内容を各学校へ周知し、交通安全講話等で自転車運転中の携帯電話使用禁止などを指導。実践交流会をオンデマンドで実施し、令和6年度は約3,000名が参加。引き続き実践的教育で交通安全意識向上を図る。

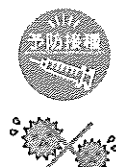
令和7年度一般会計当初予算 説明資料3-3より抜粋

<こども未来部>

こども医療費助成事業

予算額 34億6298万円

市町村が行うこども医療費助成事業への助成。



<教育委員会>

スクールカウンセラー・

スクールソーシャルワーカー等配置事業

予算額 3億4548万円

いじめの未然防止、早期発見・早期対応等を図るため配置する。



<文化観光スポーツ部>

沖縄県空手振興事業

予算額 1億3903万円

空手関連イベントの開催及び沖縄空手会館を拠点とした「空手発祥の地・沖縄」の国内外への発信。R7年度は大阪・関西万博会場での沖縄空手を中心とした沖縄の伝統文化の公演実施。



<こども未来部>

戦後80年沖縄女性のあゆみ^{へんさん}編纂事業

予算額 1400万円

戦後80年の間、様々な分野で活躍してきた女性たちの歴史を後世に残し次世代へ継承するための記念誌を発刊。

<土木建築部>

沖縄振興公共投資交付金事業費(街路)

予算額 15億1430万円

都市部の慢性的な交通渋滞の緩和、安全で快適な道路空間の創出を図るため街路整備を実施。

<農林水産部>

配合飼料価格差補助緊急対策事業

予算額 11億8613万円

畜産農家の飼料費負担軽減を図る緊急対策として、配合飼料の価格高騰分の一部補助を実施。



褒めて伸ばす



記者席

○…県議会2月定例会一般質問で、所感として教育の可能性を熱弁した新垣善之氏（沖縄自民・無所属の会）。元教員として、教員の休職が多いことや子どもの貧困率も高いことなど、昨今の教育現場の課題を指摘した。「知識だけでなく、心と魂を育む教育を実現する道を模索したい」と、教育現場を改革する考え。教育行政や農林水産業を取り上げた質問では、執行部の答弁に「じょーとーです」と連発。野党だが教育者らしく、褒めて伸ばす手法はお手の物。

琉球新報 令和7年2月26日 掲載

沖縄県議会 議員居室 610 号室

〒900-8501 沖縄県那覇市泉崎 1-2-3 TEL 098-866-2632 FAX 098-866-2773

充当割合:政務活動のみ金額充当

広聴広報費

領 収 証

No 012624

沖縄県議会議員 新垣善之 殿

令和 7 年 9 月 29 日

金 額
¥ 357,500



但し 沖縄県議会活動報告書 第3号 印刷代金にて

上記の金額正に領収致しました

現金
内 小切手
手形
訳 振込 ✓
相殺



代表取締役 宮城

本社/〒901-1111 沖縄県南風原町字兼城577
TEL (098) 889-3679 (代) ・ FAX (098) 889-4282

登録番号: T3-3600-0201-0479

御注意: 金額、宛名の訂正されたもの、社印及びNoのないものは無効です。

<議会報告書第3号の発刊>
2万9000部を発刊した。

領収証 新垣 よしゆき

様 No. _____

金額

¥ 1 6 6 2 7 6

但し 本邦ポスティング代として (2025/9月)

2025年 10月 11日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額 15,160

消費税額(10%) 1,516

税抜金額

消費税額(%)

株式会社 ポスティングBeeおきなわ

代表取締役 親 泊 哲

〒902-0064 沖縄県那覇市奇宮3丁目12番6号本城ビル2F

TEL: 098-855-0404

登録番号

登録番号 T3-3600-0101-6287

GR267026

〈議会報告書 (第3号) のポスティング〉

・約 28,000 部を南風原町・与那原町・八重瀬町・
南城市へポスティングを依頼した。

広聴広報費

領 収 証

№ 012721

沖縄県議会議員 新垣善之 殿

令和 7 年 12 月 18 日

金 額

¥ 357,500



但し 沖縄県議会活動報告書 第4号 印刷代として

上記の金額正に領収致しました

現金
内 小切手
手 形
訳 振 込
相 殺

✓



代表取締役 宮 城

本社/〒901-1111 沖縄県南風原町字兼城577
TEL (098) 889-3679 (代) ・ FAX (098) 889-4282

登録番号: T3-3600-0201-0479

御注意: 金額、宛名の訂正されたもの、社印及びNoのないものは無効です。

<議会報告書第4号の発刊>

29,000部を発刊。

約28,000部をポスティングし、残りは議会報告会などに活用する。

(紙面割合)

○全体面積: $29.7\text{cm} \times 21\text{cm} \times 4\text{面} = 2494.8\text{cm}^2$

○充当対象外記事: $8.7\text{cm} \times 9.2\text{cm} = 80.04\text{cm}^2$ (記者席)

○充当可能割合: $1 - (80.04\text{cm}^2 / 2494.8\text{cm}^2)$

$= 1 - 0.032$

$= 0.968$

○報告書代 $357,500 \times 0.968 = 346,060$

○記事充当額 = 346,060 円